

留学先：天主教輔仁大学

氏名：墨崎有美

4月になり、気温が上がり始めました。しかし、台湾の気温差は大変激しく、気温17度で冬のように寒い日もあれば、気温29度と真夏日の日もあります。体調管理に気をつけなければなりません。今月の報告書では、学習面、春休み、生活面について書きます。

## 1. 中国語習得に向けて

3/20から夜間の中国語の授業が始まりました。授業は中国語と英語で行われます。クラスには日本人、スペイン人、イタリア人が居り、和気藹々と授業を行っています。授業では、台北にある師範大学の国語教育センターによって作られた、「當代中文課程」という教科書を使っています。自分のレベルより少し上のクラスを選択したため、最初の頃は授業について行けるか心配でしたが、毎回予習、復習をすることでなんとかついて行っています。単位交換の授業とは別に、大学院の生徒さんに、発音練習をお願いしています。彼女は、修士論文で中国語教育について書くとのことで、その協力も兼ねています。発音はなかなか上達せず、もどかしいです。少しでも多く、台湾人と交流し、会話をする機会が必要だと思います。今後も中国語習得に向けて精進します。

## 2. 春暇

3/31~4/8まで春休みだったので、ルームメイトと台中に2泊3日の旅行に行きました。台中には日本統治時代の建築物、またはそれをイノベーションしたものが多く残っており、歴史を学ぶ良い機会にもなりました。台湾に来てから様々な観光地を回りましたが、今回の旅行で行った「高美湿地」が一番感動を受けました。高美湿地は台湾のウユニ塩湖と呼ばれており、水鏡に夕焼けが映り、とても幻想的な景色を見ることができます。福井で20年間生きてきた私にとって、台北は少し都会すぎ、疲れを感じることも多かったのですが、高美湿地で美しい自然を感じて、なんだか元気が出ました。台湾にはまだまだ素敵な場所があります。次は高雄や台南にも行ってみたいです。





### 生活面

台湾での生活にもだいぶ慣れ、余裕を持てるようになりました。悩みも耐えませんが、留学を楽しむことに費やす時間の方が重要だと考えるようになりました。その結果、昼ご飯を食べながら、夜ご飯は何を食べようかと考える日々です。食い意地が激しいのでランニングを始め、新しい趣味になりました。留学中に楽しみをたくさん見つけられる人間になりたいです。